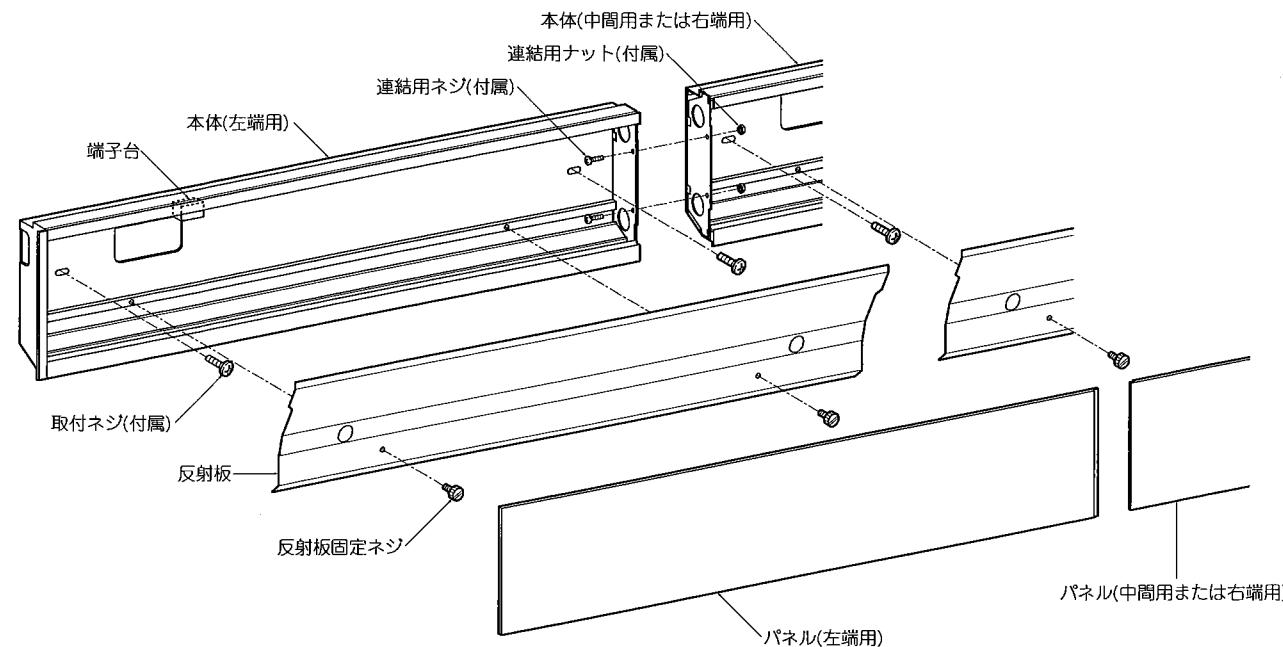


◆各部の名称



◆仕様

型番	色温度	長さ	定格電圧	定格周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	調光方法/調光範囲
EFK9868W(右端用)	温白色タイプ (3500K)	L1200タイプ (1170mm)	AC100V ~242V	50Hz/60Hz	100V 200V 242V	217mA 110mA 94mA	20.8W 20.7W 20.9W	無線調光 5~100%連続調光
EFK9869W(中間用)								
EFK9870W(左端用)								

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- 大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

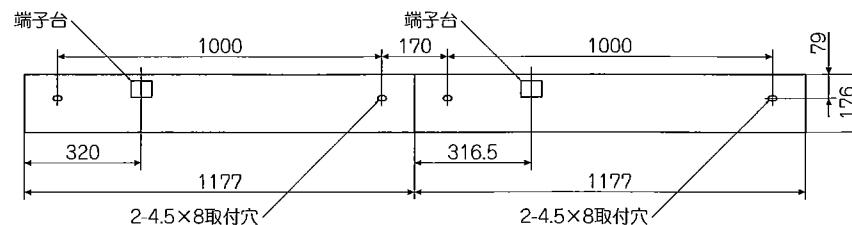
◆無線調光タイプの製品について

- 詳細に関しては Smart LEDZ Fit/Fit Plusシステム各製品の取扱説明書を参照ください。
- その他の調光制御システム(旧Smart LEDZを含む)でご使用出来ません。

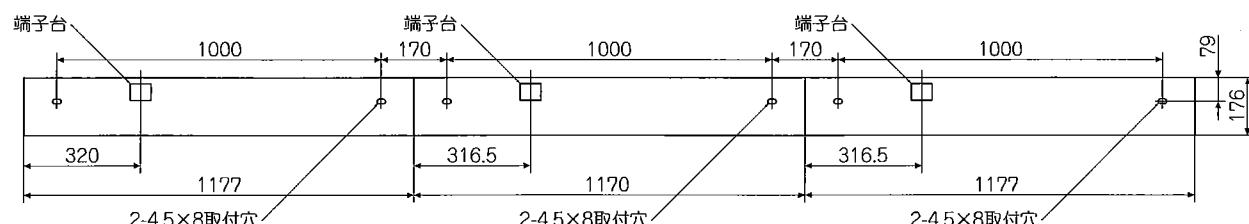
◆取付寸法

この製品は連結取付専用器具です。

●EFK9868W+EFK9870W



●EFK9868W+EFK9769W+EFK9870W

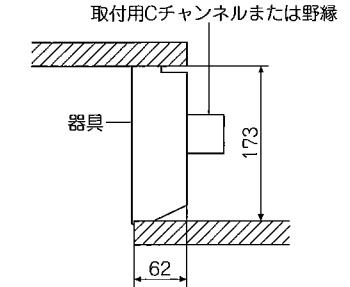


型番	埋込穴寸法
EFK9868W+EFK9870W	173×(1170×2)+8
EFK9868W+EFK9769W+EFK9870W	173×(1170×3)+8

●埋込穴奥行き寸法

※奥行き62mmのスペースが必要です。

※取付用Cチャンネルまたは野縫(別途)の施工位置が適切でない場合、器具が傾くおそれがありますので施工時にご注意ください。



◆取付方法

- 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

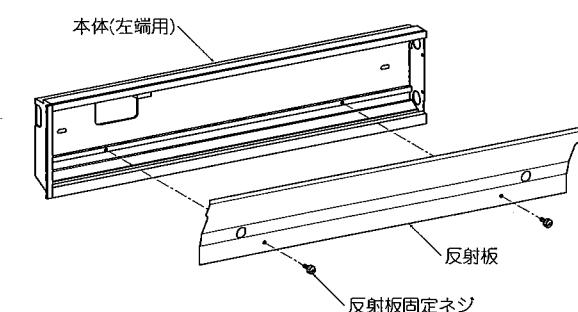
△ 感電の原因となります。

- 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

※器具の取付けには、別途取付用Cチャンネルまたは野縫を施工してください。

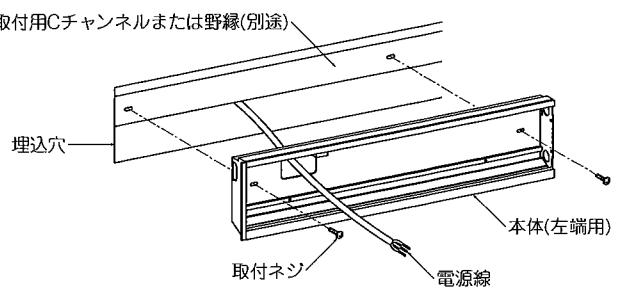
△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損などの原因となります。

- 反射板固定ネジをゆるめ、反射板を本体から取外してください。

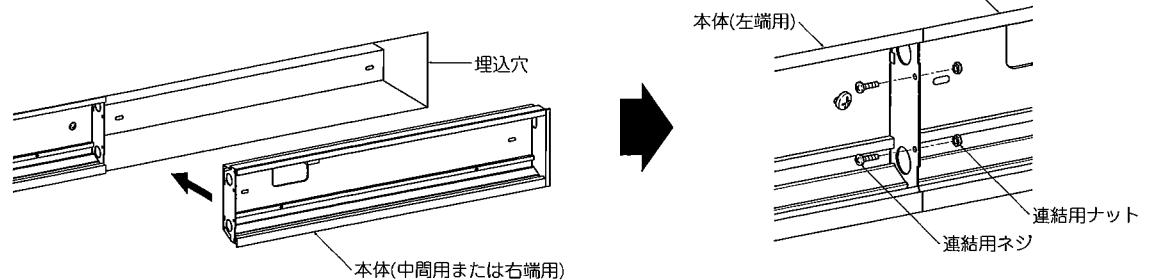


4. 本体を取付けてください。

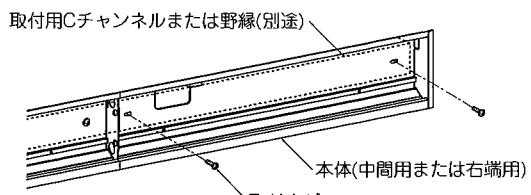
- 取付用Cチャンネルまたは野縁は別途施工してください。
①本体に電源線を引き込んでから、本体(左端用)を取付用Cチャンネルまたは野縁に合わせ、付属の取付ネジ(M4×16)で確実に取付けてください。



- ②本体(中間用または右端用)を埋込穴にはめ込み、付属の連結用ネジと連結用ナットで確実に連結してください。



- ③本体(中間用または右端用)を取付用Cチャンネルまたは野縁に付属の取付ネジ(M4×16)で確実に取付けてください。



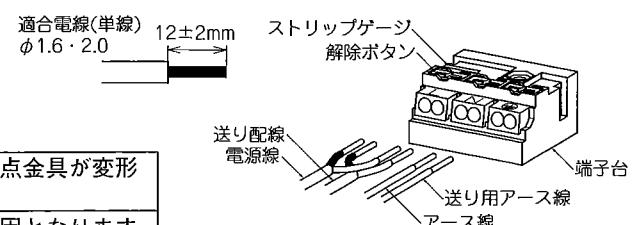
5. 電源線を端子台に接続してください。

- 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

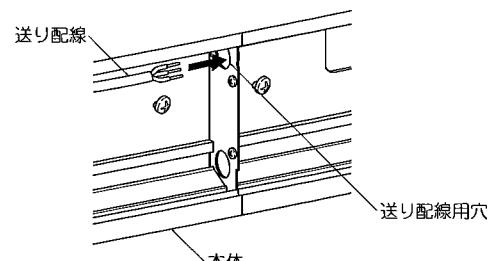
△ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損・漏電・感電・不点灯の原因となります。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

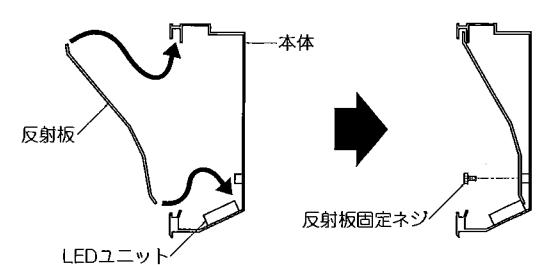


6. 送り配線を本体の送り配線用穴に通してから、取付方法の5を参照して、送り配線を接続してください。



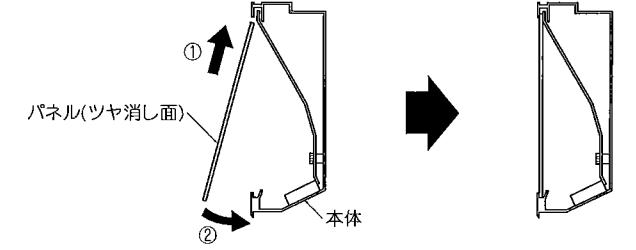
7. 反射板を取付けてください。

- 反射板の上部を本体のミゾに差し込んでから、反射板の下部を本体とLEDユニットの間に差し込み、反射板固定ネジで取付けてください。

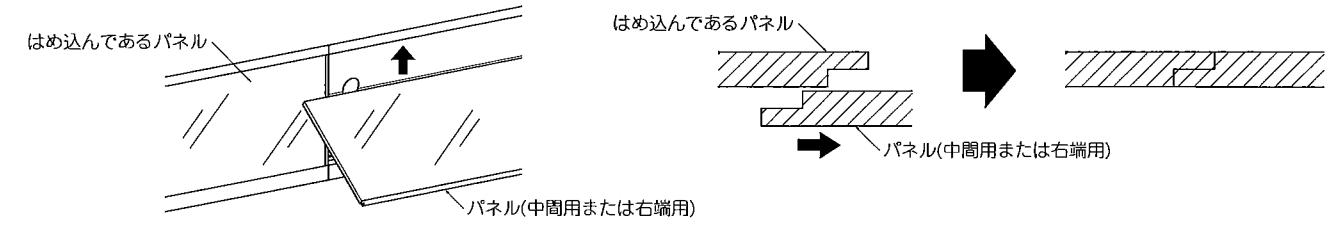


8. パネルを取付けてください。

- ①ツヤ消し面が表になるようにして、左端用のパネルから本体にはめ込んでください。

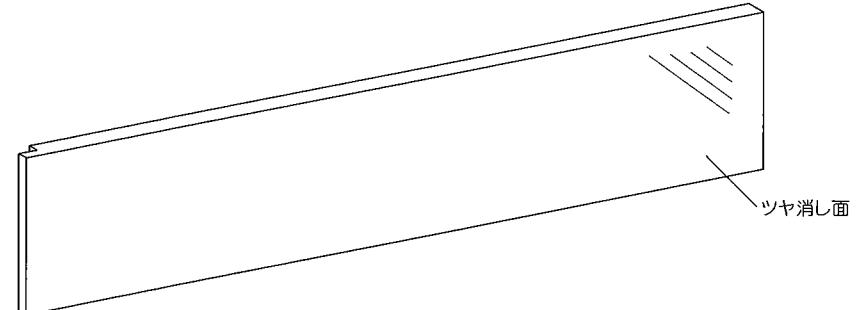


- ②ツヤ消し面が表になるようにして、パネル(中間用または右端用)をすでにはめ込んでいるパネルに重ねて本体にはめ込み、右にスライドさせてパネルの段差部分を重ね合わせてください。

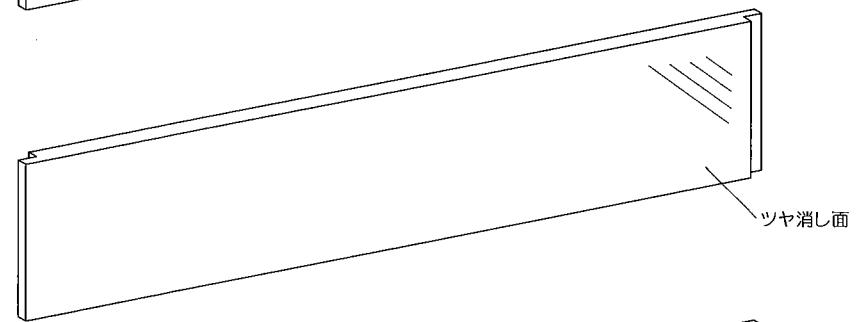


◆付属のパネル種類について

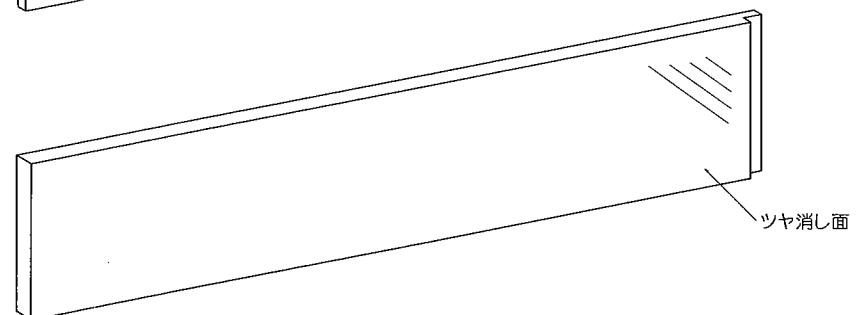
EFK9868W(右端用)
ツヤ面左に切り欠き有



EFK9868W(中間用)
ツヤ面左、ツヤ消し面右に
切り欠き有



EFK9868W(左端用)
ツヤ消し面右に切り欠き有



■清掃方法について

- △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。**
- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
 - シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。